

内灘町人口ビジョン

内灘町まち・ひと・しごと創生総合戦略（2015～2019年度の5か年）

中長期展望（2060年を視野）

将来目標人口
 ◎2060年に**2.5**万人程度の人口を確保

将来のまちのすがた

**ひと・まち・海が輝き
 笑顔あふれる都市
 うちなだ**

基本方針

- ①子育て環境の充実による定住促進及び合計特殊出生率の向上を図ります
- ②町民がずっと元気に暮らせる健康寿命の延伸を目指します
- ③安全・安心な暮らしを確保する住みよいまちづくりを進めます

基本目標（成果指標、2019年度）

子どもを産み育てやすい環境をつくり、地域への愛着を育む 元気うちなだ創生戦略
 ◆合計特殊出生率
 1.56（H31年度）

まちの魅力を高め、定住・交流人口を確保する 元気うちなだ創生戦略
 ◆社会増減（転入者数－転出者数）
 +30人（各年）
 ◆町内年間宿泊客数（1～12月）
 13,000人（H31年度）

地域の交流を強化し、安全で安心な暮らしをつくる 元気うちなだ創生戦略
 ◆公民館の耐震化率
 100%（H31年度）
 ◆要介護認定率
 15.1%より抑制
 ◆防犯灯LED化率
 100%（H31年度）

まちの活力を生み出し、雇用につながる産業を育成する 元気うちなだ創生戦略
 ◆担い手への農地集積率
 65%（H31年度）
 ◆商工会組織率
 53%（H31年度）

主な重要業績評価指標（KPI）

結婚・出産しやすい環境づくり
 年間出生数：222人 など

子どもを育てるサポート体制づくり
 子育て支援センター登録者数：14,000人 など

未来の内灘町を担う人づくり
 地域行事参加児童割合（小6）：80% など

移住定住を受け入れる住環境の整備
 年間転入者数：増加 など

観光振興等による交流人口の拡大
 観光ボランティアガイド活動回数：20回 など

1町会1公民館体制による地域コミュニティの充実
 防災訓練実施回数：全地区年1回以上 など

安全で安心な暮らしを支える都市機能の強化
 都市計画道路整備率：78.3% など

町民が元気に安心して暮らせる環境の充実
 成人の週1回以上のスポーツ実施率：65% など

豊かな自然の未来への継承
 家庭系もえるごみ量：662g/人日 など

地場産業や次世代産業の振興
 新規就農者数：5年間で5人創出 など

多様な就労に対する雇用環境の充実
 女性創業者数：1人/年 など

主な施策

- 妊娠・出産・育児の切れ目のない支援を推進
- 若者の出会いや結婚生活の支援
- 地域における子育て支援の充実
- 子どもと保護者の健康の確保及び増進
- 職業生活と家庭生活との両立の推進
- 保護や特別な支援が必要な子どもへの支援体制の整備
- ふるさとの歴史・伝統・自然を守る未来につながる教育の推進
- 異なる文化や価値観を尊重した世界に通じる人づくりの推進
- 確かな学力を育み、一人一人の可能性を伸ばす教育の推進
- 家庭・地域・学校の連携による教育力の向上
- 豊かな人間性を育み、心身ともにたくましい人づくりの推進

- 移住定住促進に向けた住環境整備と支援
- 地域の移動を支える公共交通環境の充実
- U I Jターンなどの移住者の誘致促進
- 総合的な空き家対策の推進
- 観光客等の受け入れの推進
- 交流ネットワークの充実

- 地域住民が主体となる防災・防犯活動の推進
- 地域コミュニティ活動の推進
- 安全安心な道路交通網や街なみの整備
- 公園・緑地の整備と維持管理
- 水道水の安定供給と下水処理機能の維持管理
- 防犯・交通安全対策の強化
- 消防活動の推進と救急体制の強化
- 石川中央都市圏における広域連携の推進
- 行政機能の強化
- 地域で支える医療・福祉環境の充実
- 障がい者の日常生活自立支援
- 町民の健康づくり活動の推進
- 在宅生活を営むための支援
- がんや生活習慣病をはじめとする疾患の発症・重症化予防のための支援
- 省資源・省エネルギー対策の推進
- 水資源の保全
- ごみの減量と適正処理の推進

- 農水畜産業の育成・支援
- 地域資源を活かした特産品づくり
- 新規産業の誘致や起業・創業支援
- 各種産業への支援
- 働きやすい職場環境づくり
- 高齢者等の就労機会の促進